



えのしろ

四日市市立三重北小学校

令和6年12月10日発行

学校教育目標 「自ら考え、行動できる子どもの育成」



力を出し切った 持久走記録会

練習を懸命に頑張ってきたかけ足運動。その練習の成果を出し切るため、一人ひとりがめあてをもって持久走記録会に臨みました。PTAの皆様にも、試走から本番まで、準備や見守りについて大変お世話になりました。保護者・地域の皆様のあたたかいご声援をありがとうございました。



3学期・令和7年度に向けて「ミライシード(ドリルパーク)の活用について



これまで、計算ドリル・漢字ドリルについて、保護者の皆様にご負担いただきながら、漢字や計算といった学習の定着を図ってきたところです。一方、授業でのタブレット使用に子どもたちも慣れ、大切な学習用具の一つとして定着してきました。子どもたちのタブレットには、「ミライシード(ドリルパーク)」機能が入っています。この冬休みの宿題でも使用をしていきます。この機能は、何度でも学び直しができたり、「わかる・できる」達成感が得られたりするような仕組みになっています。現在の学習指導要領がねらう、個別最適な学習ということが出来ます。

そこで、4年生から6年生の漢字ドリルの購入を3学期から見送り、このミライシードを活用して学習を進めてまいります。例えば、新出漢字をタブレット端末で筆順に合わせて書き込んだ後、漢字学習ノートに反復練習を行っていくというような活用をしていきます。その他にも、主体的な学習を促し、基礎学力を育成するため、メダルやポイントを集めることができるといった機能もあります。その活用についても、今後の活用についての検討課題としていきますので、ご了承ください。

担当教員が児童一人ひとりの学習への理解度やつまずきを把握し、対話のきっかけとなることも教育効果の一助と考えています。保護者のみなさまからも、どこまでお子様の学習が進んだのかということが見ていただけるよう、進捗状況の見方につきましても、児童用タブレットにクラスルームで後日配信させていただきますので、参考にしてください。

最後に、タブレット・タブレットケースは四日市市からの貸与品です。故意による破損や不注意による紛失などは実費弁償となることもありますので、大切に扱い、タッチペンや充電器なども確認していただくようお願いします。

三重北小学校 HP
学校での様子を紹介
しています。

